



野生植物研究所だより



● 石巻市に「網地島の四季・花マップ」を寄贈 ●

3月28日に、網地島のすばらしい自然を知っていただき、沢山のの人に網地島へ足を運んでいただきたいと思って作製した「網地島の四季・花マップ」のパンフレットを、石巻市役所へ行って、市長土井喜美夫様へ寄贈してきました。網地島の阿部欽一郎議員さん、網地の区長さんでもあり、あじ朗志組の隊長でもある桶谷敦さんにも同行していただきました。

【常緑樹の多い島】

網地島は、島全体にタブノキが生え、トベラ、ヒサカキ、シュロ（自生ではない）など、暖帯性の樹木が普通に見られ、冬でも緑で覆われています。

【島の人口】

島の人口は、最盛期には3,000人を超えた時代もありましたが、現在は540人ほどで、高齢化が進んでいます。

【観察コースを紹介】

「網地島の四季・花マップ 夏・秋編」では、観察コースを4か所設定、観察できる草木を紹介しています。沢山のの人に利用していただければと思っています。



石巻市に寄贈した「網地島の四季・花マップ」パンフレット